身近な暮らしから「環境」について考える

ECOT イーコト

これからの地球ってどうなるの？

私たちの消費活動が生きものの暮らしを奪う!?

03
2022.冬号
winter

生物多様性って

生物多様性とは、生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。地球上の生きものは40億年という長い歴史の中で、さまざまな環境に適応して進化し、3,000万種ともいわれる多様な生きものが生まれました。これらの生命は一つひとつに個性があり、全て直接的、間接的に支えあって生きています。今、人の活動の影響でこれまでにないスピードで生きものの絶滅が起きているといわれています。生物多様性を守るために私たちにどんなことができるのでしょうか。

臨海3Rステーション季刊情報誌ECOT（イーコト）/2022.winter　2022年2月1日発行　［発行］福岡市臨海3Rステーション　［監修］福岡市環境局

イーコトブックス

生物多様性の大研究

さまざまな環境における生物多様性の実態、それらがわたしたちにもたらしてくれるめぐみ、そして人間が招いた危機の現状とそれを回避するための取り組みについて、多くの写真とイラストを使って解説されています。これからの地球でさまざまな生物とともに暮らすための知恵を探せる一冊です。

お知らせ

臨海3Rステーションでは、環境に関する書籍の貸し出しを行っています。詳しくは、事務局スタッフまでお尋ねください。

【監修】小泉武栄　【出版社】PHP研究所　【発行年】2011年5月
【ISBN】4569781462　【定価】2,490円（税込）　【ページ数】64

映画上映会のお知らせ

【プラスチックの海】【もったいないキッチン】

3月19日（土）に開催される「イーコトフェスタ」で、環境に関する映画『プラスチックの海』、『もったいないキッチン』を上映します。『プラスチックの海』は、海洋プラスチック問題に焦点を当てたドキュメンタリー。『もったいないキッチン』は、食のもったいないを美味しく楽しく解決する映画です。映画を見て、暮らしに身近な環境問題への意識を高めませんか？

『プラスチックの海』❶10:30～、❷13:00～
『もったいないキッチン』❶11:30～、❷14:30～

リンカイプラス

臨海ビオトープ自然観察会

クリーンパーク・臨海の緑地には、メダカなどの水生生物が棲む臨海ビオトープや、コナラやクヌギなどの昔から九州にある木が植えられており、野鳥や昆虫などが集います。市民にとって自然環境と触れ合える貴重な空間です。ここでは6種のドングリの木の葉と実の違いなどの観察や、網を使ったメダカやヤゴなどの水生生物の観察など、命の尊さや自然の循環、自然の生きものの成り立ち（生態系）について、大人から子どもまで楽しく学ぶことができます。

▲ビオトープ

▲水生生物の観察

▲ドングリの葉と実の形の違いの観察

臨海3Rステーションの講座・イベント情報はこちらから

臨海3Rステーションでは、身近なエコに関する講座やイベントを紹介する「RINKAI NEWS」を毎月発行しています。プリントでの配布の他、公式WEBサイトでも紹介しています。ぜひチェックしてみてください！

赤号と青号を交互に発行！

RINKAI NEWS
最新号はこちらから！

福岡市 Fukuoka City Seaside 3R Station
臨海3Rステーション

〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭4丁目13番42号
《ＷＥＢ》 https://rinkai3r-station.com/
《ＴＥＬ》 092-642-4641　《ＦＡＸ》 092-642-4598
《休館日》 月曜日（祝日の場合は次の平日）、年末年始
《開館時間》 10:00～17:00
《アクセス》 ●地下鉄「貝塚」より徒歩約20分
●西鉄バス「リサイクルプラザ前」より徒歩約1分
●西鉄バス「高須磨町」より徒歩約10分